

【NEWS RELEASE】

2023年10月5日

各 位

株式会社三井住友銀行

スタートアップ向け「新株予約権付シンジケートローン」の取扱開始について

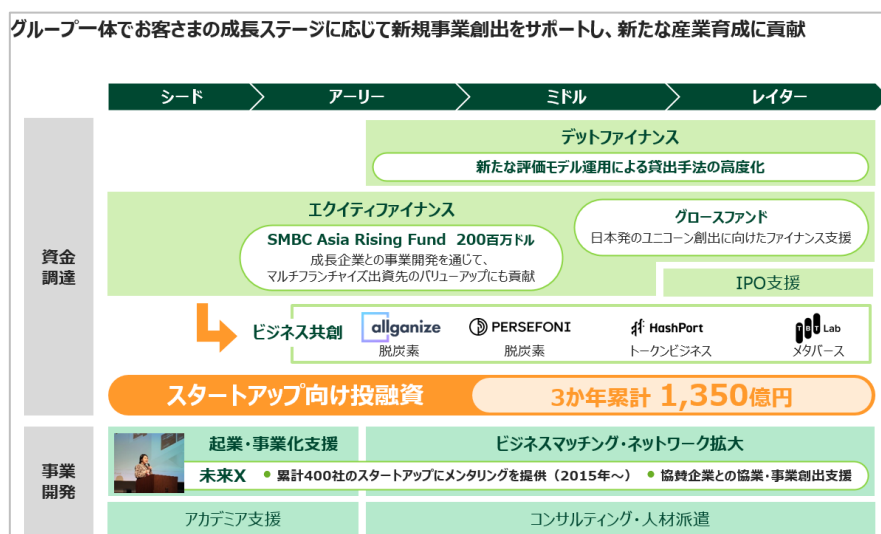
株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下「三井住友銀行」、同社を含む三井住友フィナンシャルグループを総称して「SMBC グループ」）は、スタートアップの大口の資金調達ニーズに対応するため、「新株予約権付シンジケートローン」の取扱を開始いたしました。

三井住友銀行は株式市場への新規上場や、事業売却を視野に入れるスタートアップの大口の資金調達支援のため、「新株予約権付シンジケートローン」の取扱を開始し、今般、第一号案件の契約を締結いたしました。

政府の「スタートアップ育成5か年計画」もあり、スタートアップへの融資が拡大していくことが期待され、その中で新株予約権付ローンは、スタートアップ、金融機関等の双方にメリットがあるスキームとして着目されております。

今般、新株予約権付ローンの仕組みを活用したシンジケートローンの取扱を開始することで投資家の拡大や、それに伴う支援額の拡大が展望でき、スタートアップへの円滑な資金供給が期待されます。

SMBC グループでは、2023/4月に中期経営計画「Plan for Fulfilled Growth」を策定し、スタートアップ向けの投融資を3年間で1,350億円投入することを計画しております。また、スタートアップ向け融資のみならず、グロースファンドによるリスクマネーの供給、ビジネス共創や起業・事業化支援を行う「未来X (mirai cross)」の取組など、様々なサービスを通じて、日本の産業の再成長に貢献いたします。



以 上